

れ、巧みな描寫の方法は、この美術國の上下の人を驚嘆せしめてゐる。いふまでもなく、かゝる美術はまたこの人種の有するものであつた。

佛教以外の諸宗教の教義や宣布の状態なども、とんと分らなかつたのが、あらたに得られたその經典や記録の類から明らかになつた。唐の時代のクリスト教の一派が、景教の名で支那に行はれた事は、有名なる事實であるが、それにも拘はらず、漢文に譯したクリスト教の經典は一つも存在を知られたものはなかつたのである。燉煌の佛洞はこれにも貴重な材料を二三もたらした。その最も重要なものが、よしや直接探檢の結果ではないにしても、今わが國に將來せられて、研究者を待つてゐることは、わすれてはならない事である。

その他、重要な歴史地理上の多くの問題が闡明せられたり、經濟方面の事情を探る鍵を捕へたり、風俗史上、工藝史上新たに發明する所が多かつたりすることをはじめ、一々の成果は、とうていこゝに盡し難い。ことに注意せねばならぬことは、かゝる研究の結果、支那の史乘に見える此の地方の記事を、從來とは異つた概念の下に扱ふことが出来るやうになつたことである。

此の研究は、なほかへつて將來にある。遺物が一ヶ所に集められなかつた代りに、各國それ〴〵その獲た史料の主なものの研究を経たと否とに拘はらず出版して、廣く世界の學界に研究を促し學問に國境無きの實を示してゐるのである。今は茲に筆をおいて將來更に著しい研究の結果を傳へ得る日を待つものである。

(ブディストマガジン(大乘)五卷十號(通卷五十三號)、昭和二十九年十月)